

事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道岩室小附本線	
-----	------------------------	--

所管課	建設課（建設部）	一般会計予算
-----	----------	--------

事業の目的	国道166号から市道春日野依線までの地域住民の利便性を考慮しつつ、うだ・アニマルパークへのアクセス道路として、また市街地周辺主要道路のバイパスとして、観光アクセス道路として安全かつ円滑な通行を確保するために道路整備を行う。	区分	No.	区分名
		款	7	土木費
		項	2	道路橋梁費
		目	3	道路新設改良費
		細目	10	社会資本整備交付金事業（岩室小附本線）

根拠条例等	「道路法16条」(市町村道の管理)[市道の新設、改築、維持、修繕]
-------	-----------------------------------

総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上
------	--------------------------------------

事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」		財源の内訳	
	全体計画年度	H15~23年度(全体事業費 569,000千円)	分担金	
	全体計画の概要	工事延長 L=785m 道路改良工事 道路幅員W=6.75m 歩道幅員W=2.50m	使用料	
	事業の概要	H23年度事業費 102,750千円 (L=124m)	国費	60,000
		奈良県との委託契約	県費	
		用地・補償費	市債	40,000
			その他	
			一般財源	2,750
			H23 予算額	102,750
			前年度 予算額	63,000
		増減額	39,750	

事業の成果・効果	宇陀市大宇陀区内の主要動線である岩室小附本線を整備することにより地域住民及び市内外の利用者の安全性を向上させる。	特定財源の状況	
		社会資本整備総合交付金 60,000千円 地方道路整備事業債 40,000千円	

事業の目標	当路線を整備することにより、うだ・アニマルパークや重伝建地区、松山城跡等への観光ルートとしての役割が期待できる。
-------	--

備考	
----	--

事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道平井比布線	
-----	-----------------------	--

所管課	建設課（建設部）	一般会計予算
-----	----------	--------

事業の目的	県道榛原菟田野御杖線と県道内牧菟田野線を結び、宇陀市の市道として重要な役割を果たす市道平井比布線の路面舗装の痛みが激しいことから、菟田野区平井地内(1000m)の区間において、本事業により計画的に舗装補修などを行うものである。	区分	No.	区分名
		款	7	土木費
		項	2	道路橋梁費
		目	3	道路新設改良費
		細目	11	社会資本整備交付金事業(平井比布線)

根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持又は修繕)
-------	---------------------

総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上
------	--------------------------------------

事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」 全体計画年度 H23~24年度(全体事業費 58,000千円) 全体計画の概要 道路舗装修繕 L(延長)=1,000m W(幅員)=6.0m H23年度事業費 20,750千円 (L=500m) 全体測量設計、及び工事請負費	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	12,000
		県費	
		市債	8,000
		その他	
		一般財源	750
		H23 予算額	20,750
		前年度 予算額	0
		増減額	20,750

事業の成果・効果	宇陀市内、奈良県東部を東西に結ぶ主要動線である平井比布線を補修整備することによって、安全性を向上させた。	特定財源の状況	
		社会資本整備総合交付金 12,000千円 過疎債 8,000千円	

事業の目標	当課で管理する市道のうち、補修懸案路線の解消。
-------	-------------------------

備考	
----	--

事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道西峠山辺三線	
-----	------------------------	--

所管課	建設課 (建設部)	一般会計予算
-----	-----------	--------

事業の目的	市道西峠山辺三線は、国道369号線及び国道165号線から天満台住宅団地への主要な生活道路であり、歩道部は通園・通学路のルートで、車道部は通勤・通学のバス運行経路の道路である。近年、大型車両等の通行により舗装面の状態が悪く、道路管理者で実施している簡易な補修では対応できない状況である。	
	区分	No.
	款	7
	項	2
目	3	区分名
細目	10	土木費 道路新設改良費 社会資本整備交付金事業(西峠山辺三線)

根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持又は修繕)
-------	---------------------

総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上
------	--------------------------------------

事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」		財源の内訳	
	全体計画年度	H22~23年度(全体事業費 80,000千円)	分担金	
全体計画の概要	工事延長 L=1,250m 道路舗装工事 道路幅員W=6.0m		使用料	
H23年度事業費	25,787千円 (L=350m) 道路舗装工事		国費	15,000
			県費	
			市債	10,000
			その他	
			一般財源	787
			H23 予算額	25,787
			前年度 予算額	55,850
			増減額	▲ 30,063

事業の成果・効果	宇陀市榛原区内の主要路線である西峠山辺三線を補修整備することによって付近住民の安全性を向上させる。	特定財源の状況	
		社会資本整備総合交付金 15,000千円	
事業の目標	当課で管理する市道のうち、補修懸案路線の解消。	地方道路整備事業債 10,000千円	

備考	
----	--

事業名	都市計画道路東町西峠線道路整備事業	
-----	-------------------	--

所管課	都市計画課（建設部）	一般会計予算
-----	------------	--------

事業の目的	昭和51年8月6日に都市計画決定を行い、国道165号線萩原交差点から市道玉立2号線(延長1310m)について、広域的な交通処理機能や市街地の空間形成等に配慮して、都市の骨格となる道路整備を行うものである。	区分	No.	区分名
		款	7	土木費
		項	4	都市計画費
		目	3	まちづくり推進事業費
		細目	2	榛原区まちづくり推進費

根拠条例等	都市計画法
総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上

事業の概要	<p style="text-align: center;">「まちづくり交付金事業(国交省)」</p> <p>全体計画年度 H20~H24年度(全体事業費 1,345,000千円)</p> <p>全体計画の概要 道路整備事業</p> <p style="text-align: center;">L(延長)=360m W(幅員)=12.0m</p> <p style="text-align: center;">車道3.5m交互通行 歩道2.5m両側歩道</p> <p>H23年度事業費 485,000千円</p> <p>道路整備工事、用地及び補償費、家屋調査費ほか</p>	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	146,000
		県費	
		市債	322,000
		その他	
		一般財源	17,000
		H23 予算額	485,000
		前年度 予算額	471,091
		増減額	13,909

事業の成果	近鉄榛原駅北口広場へのアクセス強化と駅南口広場の交通渋滞の緩和を図る。	特定財源の状況	
		社会資本整備総合交付金 143,000千円	
		合併特例債 316,300千円	

事業の目標	近鉄榛原駅を中心とした整備改善による、交通利便性や歩行者の安全の向上を行う。
-------	--

備考	
----	--

事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道小倉室生線	
-----	-----------------------	--

所管課	建設課 (建設部)	一般会計予算
-----	-----------	--------

事業の目的	市道小倉室生線は、国道25号線(名阪国道)から国道165号線を經由し国宝である室生寺を結ぶ主要な観光アクセス道路であり四季を問わず県内外からの多くの来訪者の利用がある。 しかしながら、近年の通行車両の大型化等により舗装面の状態が悪く、道路管理者で実施している簡易な補修では対応できない状況にある。	
	区分	No.
	区分名	
	款	7 土木費
	項	2 道路橋梁費
目	3 道路新設改良費	
細目	10 社会資本整備交付金事業(小倉室生線)	

根拠条例等	「道路法42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上

事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」 全体計画年度 H22~25年度(全体事業費 200,000千円) 全体計画の概要 工事延長 L=6,300m 道路舗装工事 道路幅員W=7.0m H23年度事業費 30,925千円 (L=430m) 道路舗装工事		財源の内訳	
			分担金	
		使用料		
		国費	18,000	
		県費		
		市債	12,000	
		その他		
		一般財源	925	
		H23 予算額	30,925	
		前年度 予算額	35,850	
		増減額	▲ 4,925	

事業の成果・効果	宇陀市室生区小原~三本松地内の主要路線である小倉室生線を補修整備することによって付近住民及び観光客の安全性を向上させる。	特定財源の状況	
		社会資本整備総合交付金 18,000千円 過疎債 12,000千円	
事業の目標	当課で管理する市道のうち、補修懸案路線の解消。		
備考			

事業名	道路整備事業 道路舗装等維持補修工事 (きめ細かな交付金事業)	
-----	------------------------------------	--

所管課	建設課 (建設部)
-----	-----------

事業の目的	市道1, 681路線、総延長約732kmの内、特に生活と密着した道路の維持補修を実施し、生活環境の安全性、利便性の向上を図る。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
細目	4	きめ細かな交付金事業

根拠条例等	道路法42条(道路の維持又は修繕)
-------	-------------------

総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上
------	--------------------------------------

事業の概要	<p style="text-align: center;">平成23年度予算積算概要</p> <p>宇陀市内における市道で、安心して利用できる道路整備を行う。 特に、年々老化している道路構造物で道路表面の舗装補修や道側溝の補修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宇陀区 春日野依線、春日藤井線等 ・菟田野区 宇賀志日張山線、菟田野362号線等 ・榛原区 玉立2号線、山辺三19号線等 ・室生区 四ヶ村線、西谷中央線等
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	20,864
県 費	
市 債	
その他	
一般財源	1,136
H23 予算額	22,000
前年度 予算額	85,000
増減額	▲ 63,000

事業の成果	市民の安全なネットワークの確保。
-------	------------------

事業の目標	誰もが安心安全で、生き生きと暮らせる地域づくりの推進。
-------	-----------------------------

特定財源の状況
きめ細かな交付金 20,864千円

備考	
----	--

事業名	道路維持事業 道路舗装等維持補修工事					
所管課	建設課 (建設部)					
事業の目的	市道1,681路線、総延長約732kmの内、特に生活と密着した道路の維持補修を実施し、生活環境の安全性、利便性の向上を図る。					
				一般会計予算		
				区分	区分名	
				款	7	土木費
				項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費				
細目	1	道路維持費				

根拠条例等	道路法42条(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 道路の安全性・利便性の向上

事業の概要	平成23年度予算積算概要	財源の内訳	
	宇陀市内における市道で、安心して利用できる道路整備を行う。 特に、年々老化している道路構造物で道路表面の舗装補修や道側溝の補修を実施する。 ・大宇陀区 野依篠楽線、本郷二支会線等 ・菟田野区 菟田野707号線等 ・榛原区 天満台地内他 ・室生区 大野三本松線、五ヶ谷線他	分担金	
事業の成果 ・効果	市民の安全なネットワークの確保。	使用料	
		国費	
事業の目標	誰もが安心安全で、生き生きと暮らせる地域づくりの推進。	県費	
		市債	
備考		その他	
		一般財源	28,000
		H23 予算額	28,000
		前年度 予算額	28,000
		増減額	0
		特定財源の状況	

事業名	県営一般農道整備事業			
所管課	農林課 (農林商工部)			
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道、基幹農道以外の農道網の基幹となる農道を県営で実施。			
			一般会計予算	
			区分	区分名
			款	5 農林水産業費
			項	1 農業費
目	6 農業土木費			
細目	1 農業土木費			

根拠条例等	「土地改良法第91条第6項」(都道府県営土地改良事業の分担金等)
総合計画	基本計画 第3章第2節 (2)生活道路の整備 生活の利便性の向上

事業の概要	延長 L = 3,390m(内H21.4.1 一部供用開始 L = 1,140m) 幅員 全幅W = 7.0m 車道W = 5.5m 総事業費 1,768,000千円 工期 平成9年度～平成27年度(予定) 起終点 宇陀市室生区向測(主要地方道:吉野室生寺針線) ～三本松(市道:小倉室生線<奥宇陀広域農道> 負担割合 国50% : 県35% : 市15%	財源の内訳	
		分担金	
事業の成果	中山間地域の農林業生産力の向上が図れる。	使用料	
		国費	
事業の目標	農業経営の合理化 農業生産力の向上	県費	
		市債	1,500
備考		その他	
		一般財源	
		H23 予算額	1,500
		前年度 予算額	1,575
		増減額	75
		特定財源の状況	
		過疎債 1,500千円	

事業名	社会資本整備総合交付金事業(長寿命化修繕計画策定業務)	
-----	-----------------------------	--

所管課	建設課 (建設部)	一般会計予算		
事業の目的	道路交通の安全を確保する上で、これまでの事後保全的な対応から計画的かつ予防的な対応に転換し、橋梁の長寿命化修繕計画を策定するための点検を行う。	区分	No.	区分名
		款	7	土木費
		項	2	道路橋梁費
		目	3	道路新設改良費
		細目	93	社会資本整備総合交付金事業(長寿命化修繕計画策定業務)

根拠条例等	道路法42条(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章第2節 (1)幹線道路の整備

事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」 全体計画年度 H23~25年度(全体事業費 12,000千円) 全体計画の概要 重要路線の橋梁99橋の橋梁点検及び計画策定 H23年度事業費 5,000千円 (40橋) 橋梁長寿命化修繕計画に伴う保守点検委託料 (奈良県補完に伴い県に委託予定)	財源の内訳	
		分担金	
		使用料	
		国費	3,000
		県費	
		市債	
		その他	
		一般財源	2,000
		H23 予算額	5,000
		前年度 予算額	0
		増減額	5,000

事業の成果	宇陀市内の重要路線、長大橋の保守点検、修繕計画を策定することにより、架け替え、維持補修経費の削減を図り、道路橋梁の安全を確保とコスト縮減を図る。	特定財源の状況	
事業の目標	当市で管理する橋梁の安全確保。	社会資本整備総合交付金 3,000千円	
備考			

事業名	水道未普及地解消事業(松井簡易水道事業)
-----	----------------------

所管課	工務課 (水道局)
-----	-----------

事業の目的	当地域は、井戸及び取水を生活用水として使用しています。また渇水期になると枯渇する井戸もあり、安定した水量も得られず生活に支障をきたしている状況にある。本事業を実施することにより安定した水量、安全な水質を確保でき生活基盤の改善が図られる。	一般会計予算		
		区分	No.	区分名
		款	1	総務費
		項	2	施設整備費
		目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費		

根拠条例等	憲法25条及び水道法第15条
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	①佐倉地内幹線管路埋設工事(佐倉高区配水池～佐倉峠) 23-1工区 φ150mm L=700m 消火栓4基 ②大熊地内集落内給配水管工事 φ100～50mm L=1,150m 消火栓2基 給水戸数5戸 ③舗装本復旧工事(H20実施区間) 舗装面積A=2,100㎡	財源の内訳	
		分担金	2,100
		使用料	
		国費	15,600
		県費	
		辺地債	11,600
		簡水債	11,600
		一般財源	1,600
		H23 予算額	42,500
		前年度 予算額	48,200
増減額	▲ 5,700		

事業の成果	給水区域を拡張したことにより生活環境の改善、公衆衛生の向上がみられた。また消火栓設置した事から防災面でも拡充されてきた。	特定財源の状況	
		工事負担金 2,100千円	
		簡易水道施設等整備費補助金 15,600千円	
		辺地債 11,600千円	

事業の目標	平成23年度に県道佐倉大宇陀線の大熊から佐倉峠まで幹線管路を埋設しますとメイン管が全て整備されたこととなります。続いて大熊集落地内へ配水管を延ばし給水戸数を増やす予定である。今後は東平尾、下片岡、上片岡、宇賀志、佐倉地区の各集落へ給水施設整備することにより、量的な安定と安全な水質の確保を図る。	簡易水道債 11,600千円

備考	
----	--

事業名	水道未普及地解消事業(田原簡易水道事業)
-----	----------------------

所管課	工務課 (水道局)
-----	-----------

事業の目的	<p>当地域は、井戸及び取水を生活用水として使用しています。また渇水期になると枯渇する井戸もあり、安定した水量も得られず生活に支障をきたしている状況にある。本事業を実施することにより安定した水量、安全な水質を確保でき生活基盤の改善が図られる。</p>
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	総務費
項	2	施設整備費
目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費

根拠条例等	憲法25条及び水道法第15条
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	<p>①守道(下出)集落内給配水管工事</p> <p>田原14工区 φ75mm L=674m φ40mm以下 L=344m 消火栓5基 給水戸数10戸</p> <p>②佐倉低区配水池からの基幹管路整備工事</p> <p>田原15工区 φ150mm L=900m 消火栓3基</p>
-------	--

財源の内訳	
分担金	3,500
使用料	
国費	12,200
県費	
市債	18,200
その他	
一般財源	1,100
H23 予算額	35,000
前年度 予算額	39,000
増減額	▲ 4,000

事業の成果	<p>給水区域を拡張したことにより生活環境の改善、公衆衛生の向上がみられた。また消火栓設置した事から防災面でも拡充されてきた。</p>
-------	---

特定財源の状況	
工事負担金	3,500千円
簡易水道施設等整備費補助金	12,200千円
簡易水道債	18,200千円

事業の目標	<p>田原、栗野、牧集落は、施設整備がされました。守道、山口、白鳥居、上品下品、和田は、未整備で井戸原水の汚染や枯渇により毎日の生活に不安が付きまといり水量的な安定と安全な水質の確保を図るため、水道未普及地解消事業のメニューから衛生的な飲料水の確保し、住民の生活基盤の向上と地域の振興を図るものである。</p>
-------	---

備考	
----	--

事業名	大宇陀簡易水統合整備事業(中央と東部統合)
-----	-----------------------

所管課	工務課 (水道局)
-----	-----------

事業の目的	心の森福祉ゾーン一帯は、丘陵地に位置していることから、中央簡易水道区域としては水圧・水量共に日常苦慮している状況にあり、一時的に南部簡易水道区域からの水により補充している。この地域周辺の水量、水圧不足を早期に解消するため中央・東部簡易水道を連絡管にて結び水道施設改善整備を行う。
-------	---

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	総務費
項	2	施設整備費
目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	水道送水管工事(H22年度終点～心の森) 大宇陀3工区 φ150 φ75 L=527m 消火栓2基
-------	---

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	4,249
県費	
市債	12,700
その他	
一般財源	1,051
H23 予算額	18,000
前年度 予算額	37,400
増減額	▲ 19,400

事業の成果	平成22年3月に事業認可を得ました中央・東部簡易水道区域は、ひとつ大宇陀簡易水道給水区域となった。福祉ゾーンとしての施設をより充実し安全・安心な水が安定して供給されるようになり、災害時の避難場所としての機能をもつ貯水槽も建設された。
-------	--

特定財源の状況	
簡易水道施設等整備費補助金	4,249千円
簡易水道債	12,700千円

事業の目標	心のもり福祉ゾーン一帯の水圧・水量不足の解消。 南部簡易水道施設の稼働率を100%を正常な70%に戻す。
-------	---

備考	
----	--

事業名	宇陀市第5受水池建設事業(簡易水道統合)
-----	----------------------

所管課	工務課 (水道局)
-----	-----------

事業の目的	奈良県水道局は、平成26年度に室生大野・三本松へ県営水道を送ること現実となったことから、室生川の水利権が消滅する暫定水利であること、内山浄水場の老朽化に伴う大改造をする必要がなくなったこと等により、三本松に受水池を建設し県営水道に水源変更し、古大野飲料水供給施設と統合することとした。
-------	--

一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	総務費
項	2	施設整備費
目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	宇陀市第5受水池建設事業(簡易水道統合) 受水池建設に伴う実施設計業務 建設地面積約A=800㎡ 池容量700㎡程度 用地買収面積約1,000㎡ 立木補償
-------	--

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	6,625
県費	
市債	19,800
その他	
一般財源	75
H23 予算額	26,500
前年度 予算額	12,000
増減額	14,500

事業の成果	宇陀川と室生川を原水として内山浄水場で水をつくり、三本松配水池にポンプ加圧して溜めています。これを県営水道の水源に切り替えることにより浄水場の運転経費及び維持管理経費削減につながります。古大野飲料水供給施設においてもこの給水区域と統合することにより、室生中央簡易水道区域として安全・安心な水が安定的に供給できる。
-------	--

特定財源の状況
簡易水道施設等整備費補助金 6,625千円
過疎債 9,900千円
簡易水道債 9,900千円

事業の目標	簡易水道各施設の維持管理経費の削減。 宇陀市民が安心して暮らせる生活環境づくり
-------	--

備考	
----	--

事業名	水道未普及地解消事業(高井配水池系上水道事業)
-----	-------------------------

所管課	工務課(水道局)
-----	----------

事業の目的	当地域は、井戸及び取水を生活用水として使用しています。また渇水期になると枯渇する井戸もあり、安定した水量も得られず生活に支障をきたしている状況にある。本事業を実施することにより安定した水量、安全な水質を確保でき生活基盤の改善が図られる。
-------	--

上水道事業会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	2	水道建設事業費
細目	2	工事請負費

根拠条例等	憲法25条及び水道法第15条
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	①初生集落内給配水管工事 φ75~50mm L=710m 消火栓 1基 ②桧牧集落内給配水管工事 φ150mm L=300m φ100mm L=400m 減圧弁 1基 ③舗装本復旧工事(赤埴、八滝地区H19~H21年度実施箇所) 舗装面積A=3,200㎡
-------	---

財源の内訳	
分担金	3,000
使用料	
国費	30,600
出資債	18,000
企業債	18,000
その他	9,900
一般財源	
H23 予算額	79,500
前年度 予算額	62,300
増減額	17,200

事業の成果	給水区域を拡張したことにより生活環境の改善、公衆衛生の向上がみられた。また消火栓設置した事から防災面でも拡充されてきた。
-------	--

特定財源の状況
工事負担金550千円/戸 給水分担金250千円/戸 その他 内部留保資金

事業の目標	平成10年度に事業認可を得て以来、高井、赤埴甲地区、赤埴乙地区、八滝、自明へと水道管を延長し平成25年度に桧牧悠楽園まで施設整備を行いますと事業完了となり、この高井配水池系給水区域の市民が安全で安心な水が安定的に供給できる施設整備区域となる。
-------	---

備考	
----	--

事業名	水道未普及地解消事業(大王地区上水道事業)	
-----	-----------------------	--

所管課	工務課 (水道局)
-----	------------

事業の目的	当地域は、井戸及び取水を生活用水として使用しています。また渇水期になると枯渇する井戸もあり、安定した水量も得られず生活に支障をきたしている状況にある。本事業を実施することにより安定した水量、安全な水質を確保でき生活基盤の改善が図られる。
-------	--

上水道事業会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	2	水道建設事業費
細目	2	工事請負費

根拠条例等	憲法25条及び水道法第15条
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

事業の概要	水道管理設に伴う舗装本復旧工事 雨師、安田、笠間、柳地内 舗装面積A=15,300㎡
-------	--

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国 費	12,896
出資債	10,000
企業債	10,000
その他	10,790
一般財源	4
H23 予算額	43,690
前年度 予算額	54,500
増減額	▲ 10,810

事業の成果	給水区域を拡張したことにより生活環境の改善、公衆衛生の向上がみられた。また消火栓設置した事から防災面でも拡充されてきた。
-------	--

特定財源の状況	
その他	内部留保資金

事業の目標	平成13年度に事業認可を得ました当大王地区は、上井足、篠楽、雨師、安田、笠間、心境荘園、柳地区に給水可能となり、安心して安全な水が安定的に供給できる整備区域となった。平成23年度は、舗装本復旧のみ残ることとなった。
-------	---

備 考	
-----	--

事業名	菟田野区古市場7-135号枝線工事			
所管課	下水道課（水道局）		一般会計予算	
事業の目的	菟田野区の既存埋設管の有効利用を含め、始点地蔵が辻交差点、終点辻村病院前まで下水道管布設整備をし、供用可能箇所を拡大する。	区分	No.	区分名
		款	1	下水道費
		項	2	公共下水道建設費
		目	1	公共下水道建設費
		細目	1	公共下水道・補助

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画第3章第4節 下水道の整備 下水道施設整備

事業の概要	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">工事請負費</td> <td style="text-align: right;">10,000</td> </tr> </table>	工事請負費	10,000	財源の内訳																		
	工事請負費	10,000																				
<p>「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」</p> <p>全体計画年度 H20~H23年度 全体計画の概要 実施設計及び布設管工事 L=250.0m</p> <p>H23年度の事業費 10,000,000円 汚水管Φ=200mm L=100m</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="background-color: yellow;">分担金</td><td></td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">使用料</td><td></td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">国費</td><td style="text-align: right;">5,000</td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">県費</td><td></td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">市債</td><td style="text-align: right;">5,000</td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">その他</td><td></td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">一般財源</td><td></td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">H23 予算額</td><td style="text-align: right;">10,000</td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">前年度 予算額</td><td style="text-align: right;">6,000</td></tr> <tr><td style="background-color: yellow;">増減額</td><td style="text-align: right;">4,000</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費	5,000	県費		市債	5,000	その他		一般財源		H23 予算額	10,000	前年度 予算額	6,000	増減額	4,000
分担金																						
使用料																						
国費	5,000																					
県費																						
市債	5,000																					
その他																						
一般財源																						
H23 予算額	10,000																					
前年度 予算額	6,000																					
増減額	4,000																					
事業の成果	既設管利用し辻村病院を含めた供用可能区域を拡大できる。																					
事業の目標	地域の実情に応じた下水道施設の整備を計画的に実施する。																					
備考																						
		特定財源の状況																				
		社会資本整備総合交付金 5,000 公共下水道債 5,000																				

事業名	効率的施設計画策定委託			
所管課	下水道課（水道局）			
事業の目的	社会経済情勢や市民生活の実情を踏まえ、現行の下水道計画区域を見直す。	区分	No.	区分名
		款	1	下水道費
		項	2	公共下水道建設費
		目	1	公共下水道建設費
		細目	1	公共下水道・補助

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画第3章第4節 下水道の整備 下水道施設整備

事業の概要	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">委託料</td> <td style="text-align: right;">8,000</td> </tr> </table>	委託料	8,000	財源の内訳																	
	委託料	8,000																			
<p>「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」</p> <p>全体計画年度 H23年度 全体計画の概要 効率的な施設計画の見直し A=1,025.4ha → 975.1ha H23年度の事業費 8,000,000円 内容は単年度施工のため上に同じ</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td style="text-align: right;">4,000</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td style="text-align: right;">4,000</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>H23 予算額</td><td style="text-align: right;">8,000</td></tr> <tr><td>前年度 予算額</td><td style="text-align: right;">0</td></tr> <tr><td>増減額</td><td style="text-align: right;">8,000</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	4,000	県費		市債	4,000	その他		一般財源		H23 予算額	8,000	前年度 予算額	0	増減額	8,000
分担金																					
使用料																					
国費	4,000																				
県費																					
市債	4,000																				
その他																					
一般財源																					
H23 予算額	8,000																				
前年度 予算額	0																				
増減額	8,000																				
事業の成果	計画区域内にありながら依然下水道管の布設が進捗していない区域に対し、浄化槽の対応が可能になり、汚水処理の範囲が拡大される。	特定財源の状況																			
事業の目標	認可区域外を浄化槽で対応することにより、水質が保全できる。																				
備考																					

社会資本整備総合交付金	4,000
公共下水道債	4,000

事業名	宇陀市地籍調査事業(新規着手分)			
所管課	地籍調査課 (農林商工部)		一般会計予算	
事業の目的	宇陀市を区域とする民有地及び公有地の保全及びにその利用の高度化に資するため、地籍の明確化を図る。	区分	No.	区分名
		款	5	農林水産業費
		項	1	農業費
		目	5	地籍調査費
		細目	1	本庁地籍調査費

根拠条例等	国土調査法第6条の4 (事業計画の実施等)
総合計画	基本計画 第3章 第1節 (1)良好な住環境の形成 地籍の明確化

事業の概要	平成23年度新規実施地区 榛原檜牧第1期地区 実施面積 0.71 km ² 筆数 658 筆 実施工程 地籍図根三角・多角測量、地籍細部測量 一筆地調査 《檜牧地区全体計画》 平成24年度 第2期地区 0.99km ² 平成25年度 第3期地区 0.60km ² 平成26年度 第4期地区 0.74km ² 全体面積 3.04km ²	財源の内訳																			
		<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>11,770</td></tr> <tr><td>県費</td><td>5,885</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>5,936</td></tr> <tr><td>H23 予算額</td><td>23,591</td></tr> <tr><td>前年度 予算額</td><td>0</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>23,591</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	11,770	県費	5,885	市債		その他		一般財源	5,936	H23 予算額	23,591	前年度 予算額	0	増減額
分担金																					
使用料																					
国費	11,770																				
県費	5,885																				
市債																					
その他																					
一般財源	5,936																				
H23 予算額	23,591																				
前年度 予算額	0																				
増減額	23,591																				
事業の成果	[成果] 地籍調査着手地区数・面積 64地区・49.72km ² [効果] ①土地境界をめぐるトラブルの未然防止 ②災害復旧の迅速化 ③登記手続きの簡素化及び費用の縮減 ④公共事業の効率化 ⑤公共物管理の適正化 ⑥土地有効活用の促進	特定財源の状況																			
事業の目標	地籍調査未実施地区183km ² の早期完遂	地籍調査事業費負担金 (国・県費)																			
備考																					

事業名	合併処理浄化槽整備事業	
-----	-------------	--

所管課	環境対策課（市民環境部）	一般会計予算
-----	--------------	--------

事業の目的	生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、事業を推進する。	
	区分	No.
	区分名	
	款	4 衛生費
	項	2 清掃費
目	3 合併処理浄化槽整備事業費	
細目	1 本庁合併処理浄化槽整備事業費	

根拠条例等	「宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱」
総合計画	基本計画 第1章第3節 循環型社会の構築 廃棄物等の処理体制の充実

事業の概要	平成23年度予算積算概要		財源の内訳										
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合併処理浄化槽整備事業補助金</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5人槽</td> <td style="text-align: right;">332,000円×11基=3,652,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7人槽</td> <td style="text-align: right;">414,000円×29基=12,006,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">29,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">15,687,000円</td> </tr> </table>		合併処理浄化槽整備事業補助金		5人槽	332,000円×11基=3,652,000円	7人槽	414,000円×29基=12,006,000円	協議会負担金	29,000円	合 計	15,687,000円	分担金
合併処理浄化槽整備事業補助金													
5人槽	332,000円×11基=3,652,000円												
7人槽	414,000円×29基=12,006,000円												
協議会負担金	29,000円												
合 計	15,687,000円												
		使用料											
		国 費	5,219										
		県 費	5,219										
		市 債											
		その他											
		一般財源	5,249										
		H23 予算額	15,687										
		前年度 予算額	15,695										
		増減額	▲ 8										

事業の成果	平成21年度 事業成果		特定財源の状況																	
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>5人槽</td> <td>7基</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: middle;">整備率</td> <td>室生区</td> <td>39.66%</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>18基</td> <td>菟田野区</td> <td>27.96%</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>1基</td> <td>榛原区</td> <td>33.31%</td> </tr> <tr> <td>14人槽</td> <td>1基</td> <td>大宇陀区</td> <td>27.48%</td> </tr> </table>	5人槽	7基	整備率	室生区	39.66%	7人槽	18基	菟田野区	27.96%	10人槽	1基	榛原区	33.31%	14人槽	1基	大宇陀区	27.48%		合併処理浄化槽設備事業補助金(国・県費)
5人槽	7基	整備率	室生区		39.66%															
7人槽	18基		菟田野区		27.96%															
10人槽	1基		榛原区		33.31%															
14人槽	1基		大宇陀区	27.48%																

事業の目標	生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目標に整備を推進していく。 下水道整備と併せて、合併処理浄化槽の普及に努めて行く。
備 考	

事業名	ごみの減量・資源化促進事業		
所管課	環境対策課（市民環境部）		
事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、再資源集団回収の充実をはかり市民一人ひとりの意識の高揚を図る。		
	一般家庭の生ごみについて、堆肥化を促進するため、生ごみ処理機・コンポストの普及に努めます。		
	一般会計予算		
	区分	No.	区分名
	款	4	衛生費
項	1	保健衛生費	
目	8	環境衛生費	
細目	1	本庁環境衛生費	

根拠条例等	「宇陀市集団資源回収助成金交付要綱」 「宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱」
総合計画	基本計画 第1章第3節 循環型社会の構築 ごみの減量・資源化の促進

事業の概要	平成23年度予算積算概要	財源の内訳																															
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>公衆浴場補助金</td> <td style="text-align: right;">50</td> </tr> <tr> <td>集団資源回収助成金</td> <td style="text-align: right;">1,944</td> </tr> <tr> <td>生ごみ処理機購入助成金</td> <td style="text-align: right;">800</td> </tr> <tr> <td>不法投棄防止施設設置事業補助金</td> <td style="text-align: right;">100</td> </tr> <tr> <td>地元協力補償金(し尿処理中継地)</td> <td style="text-align: right;">200</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">3,094</td> </tr> </table>	公衆浴場補助金	50	集団資源回収助成金	1,944	生ごみ処理機購入助成金	800	不法投棄防止施設設置事業補助金	100	地元協力補償金(し尿処理中継地)	200	合 計	3,094	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,094</td> </tr> <tr> <td>H23 予算額</td> <td style="text-align: right;">3,094</td> </tr> <tr> <td>前年度 予算額</td> <td style="text-align: right;">3,084</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> </table>	分担金		使用料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	3,094	H23 予算額	3,094	前年度 予算額	3,084	増減額
公衆浴場補助金	50																																
集団資源回収助成金	1,944																																
生ごみ処理機購入助成金	800																																
不法投棄防止施設設置事業補助金	100																																
地元協力補償金(し尿処理中継地)	200																																
合 計	3,094																																
分担金																																	
使用料																																	
国 費																																	
県 費																																	
市 債																																	
その他																																	
一般財源	3,094																																
H23 予算額	3,094																																
前年度 予算額	3,084																																
増減額	10																																

事業の成果	集団資源回収量 624,000kg(平成21年度) 生ごみ処理機 ①コンポスト 12基(平成21年度) ②EMボカシ 1基(平成21年度) ③生ごみ処理機 19基(平成21年度)	特定財源の状況
事業の目標	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化、資源化を進め、市全体で循環型社会を構築していく。	
備 考		

事業名	公用車エコ化事業				
所管課	管財課 (総務部)				
事業の目的	公用車の効率的運用、適正な維持管理及び交通事故防止のため安全運転確保を図る。				
			一般会計予算		
			区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
目	1 3	一般管理費 財産管理費			
細目	1 1	本庁一般管理費 本庁財産管理費			

根拠条例等	宇陀市公用車管理規定、宇陀市有マイクロバスの使用、運行及び管理に関する要綱 他
総合計画	

事業の概要	平成23年度予算積算概要		
	□一般管理費		
	賃金	4,076	バス運転手賃金
	□財産管理費		
	燃料費	2,935	本庁共用車26台
	車検、修繕料	3,010	車検15台
	自動車損害共済掛金	3,000	一般会計車両122台
	マイクロバス維持管理費	2,685	2台
	賠償金	400	事故処理経費
	計	16,106	

財源の内訳	
分担金	
使用料	
国費	
県費	
市債	
その他	1,153
一般財源	14,953
H23 予算額	16,106
前年度 予算額	17,774
増減額	▲ 1,668

事業の成果	1.台数削減状況(普通会計決算)			3.更新状況(共用車) (公用車エコ化事業)		
	年度	台数	削減台数	H21	13	
	H18	187		H22	4	
	H19	173	14	<small>H21地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業 H22地域活性化交付金(きめ細かな交付金)事業</small>		
	H20	167	6			
	H21	160	7			
	H22	152	8			
	2.売却状況			※H22は見込み		
	H18	5	1,323			
	H21	8	2,160			
H22	9	3,867				

事業の目標	適正な維持管理に努めるとともに事故防止を図る。また、温室効果ガス削減のため燃料等の削減と老朽化の著しい車両を積極的にエコカーに更新を図る。	

特定財源の状況	
公用車売払収入	3
諸収入	1,150

備考	
----	--